

日本企業振興協同組合から組合員の皆様へ、お役立ち情報や研修のご案内などをお知らせいたします。

TOPICS

建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めていきます

～国土交通省・厚生労働省の令和8年度予算案の概要～

建設業の技能者のうち、60歳以上の割合が約4分の1を占める一方、29歳以下は全体の約12%となっています。このような中、建設業が引き続き「地域の守り手」として役割を果たしていくためには、将来の建設業を支える担い手の確保が急務となっています。特に若者や女性の建設業への入職や定着の促進などに重点を置きつつ、担い手の処遇改善、働き方改革、生産性向上を一体として進めていくことが重要です。

建設業の人材確保・育成に向けて(令和8年度予算案の概要)のポイント

[1]「人材確保」

建設業への入職や定着を促すため、建設業の魅力の向上やきめ細かな取組を実施

- 担い手確保等を通じた持続可能な建設業の実現
3.5億円の内数 ※上記に加え、令和年度補正予算7.2億円の内数
- 建設事業主等に対する助成金による支援 71億円

- ハローワークにおける人材不足分野のマッチング支援
56億円等 ※上記に加え、令和7年度補正予算 52百万円

[2]「人材育成」

若年技能者等を育成するための環境整備

- 担い手確保等を通じた持続可能な建設業の実現(再掲)
3.5億円の内数 ※上記に加え、令和7年度補正予算 7.2億円の内数
- 中小建設事業主等への支援 4.9億円
- 建設分野におけるハロートレーニング(職業訓練)の実施
1.2億円等

[3]「魅力ある職場づくり」

技能者の処遇を改善し、安心して働けるための環境整備

- 担い手確保等を通じた持続可能な建設業の実現(再掲)
3.5億円の内数 ※上記に加え、令和7年度補正予算 7.2億円の内数
- 働き方改革推進支援助成金による支援
101億円
- 働き方改革推進支援センターによる支援
30億円等

国土交通省サイトより抜粋
別添:「建設業の人材確保・育成に向けて(令和8年度予算案の概要)」



MEMO

ビジネスひとロメモ

ホールネス ～職場で“ありのままの自分”を大切にす～

職場でも“自分らしさ”を大切にする考え方。役職や立場に合わせて自分を作るのではなく、感情や価値観も含めて、ありのままの自分でいられることを肯定。無理に自分らしさや気持ちを押しさえずに働ける環境は、安心感や信頼関係を育み、チームの創造性や協働力を高める土台にもなる。

最近では、心理的安全性や多様性の尊重が重視される中で、ホールネスは働きやすさやエンゲージメント向上の鍵として注目されている。安心して声を出せる環境は新たなアイデアを生み出す可能性も秘めており、健全な“自分らしさ”の発揮は会社の成長にもつながる。



INFO

事務局より

新入社員研修のご案内

基本的なビジネスマナーや実践的なコミュニケーションなど、参加者同士で学び合う、ワークショップ形式での進行を予定しています。

多様化する就業環境において、新入社員が安心して業務に就くためのプログラムです。ぜひ、組合員企業の新入社員教育にお役立てください。

異世代・異文化共生時代、新入社員教育も変化の時! 「ワークショップで育む実践的新入社員研修」

- 対象: 新入社員
※技能実習生・特定技能で来日したばかりの方もご相談ください。
- 開催: 2026年4月10日(金) 10時～16時
- 会場: JCPS大供教育センター
岡山県岡山市北区大供1-3-13
- 参加費: 10,000円(税別) ※昼食代込み
申込方法等の詳細は、別途メール又は組合HPにて詳細のご案内予定です。